

平成28年度各部の重点取組の取組結果

部(局)名	下水道部
部(局)長名	宮田 丈

【基本姿勢】

下水道は生活環境の改善、浸水の防除、公共用水域の水質保全など、市民の快適な生活を支え、利便性やまちの魅力を高めるための必要な都市基盤で、「まちの固定費」として維持管理等の費用を確保し、日常的な維持管理や老朽化した施設の更新等の地味で「見えにくい仕事」を適切に行ってまいります。

これまで整備を進めてきた下水道施設は老朽化対策が必要となっており、長寿命化、耐震化も含めた改築更新を効率的に進め、適切な維持管理とあわせた計画的なストックマネジメントを導入してまいります。

また、昨今のゲリラ豪雨に対応するため、雨水レベルアップ整備事業（中の島・片山工区）をはじめとする浸水対策を進めるとともに、防災意識の向上にも取り組みます。

市民の安心・安全と生活環境を守り、安定的で持続可能な下水道の経営を目指すため、重点課題に積極的に取り組みます。

【達成度について】

A：達成（設定した目標を達成することができた。）

B：一部達成（設定した目標の一部のみ達成することができた。）

C：未達成（目標達成に向け取り組んだものの、目標達成にはいたらなかった。）

【重点課題】

	重点課題	平成28年度 達成状況
1	下水道施設等の適切な維持管理	A
2	下水道施設の老朽化対策	A
3	下水道管渠等の整備	A
4	効率的・効果的な下水道事業の推進	A
5	防災意識の向上にむけて	A

部(局)名	下水道部
-------	------

重点課題 1	下水道施設等の適切な維持管理
--------	----------------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	市民の命を守り、まちの品格を保つための「まちの固定費」を確保し、予防保全型の計画的な維持管理を行います。
---------------------	--

活動目標
下水道管渠等の巡視・点検・調査を行い、状況に応じて清掃・修繕・改築などの対応を行います。
下水処理場施設等の巡視・点検に基づき、予防保全型の計画的な維持管理を行います。

具体的な取組実績
下水道管渠等について、職員による路面巡視を週一回のペースで行うとともに、管口からの調査により、管内状況を把握し、計画的に清掃を行いました。また、老朽化した管渠の点検や緊急交通路下の管渠の詳細調査を計画的に行い、必要に応じ修繕などを行いました。
維持管理業務により巡視・点検時に発見された保全必要箇所について、計画的な維持管理を行いました。

達成目標
下水道管渠等については適切な管理による安心・安全な市民生活の維持に努めます。
下水処理場施設等の巡視・点検情報を整理し予防保全型の維持管理を行い、適切な運転管理に努めます。

達成状況	達成度
安心・安全な市民生活の維持を目的に、下水道管渠について巡視・点検・調査を行い、路面陥没や管閉塞を未然に防止することで、当初の目的は概ね達成できました。	A 達成
巡視・点検時の保全必要箇所について書類で報告を受け、維持管理の計画的な実施により突発的な故障を防ぐことができました。	A 達成

総合評価・総括
下水処理場施設等の巡視・点検情報に基づく、施設および設備の計画的な維持管理によって適切な運転管理が行えました。今後も事故なく安全な維持・運転管理に努めます。事故を未然に防止する予防保全型の維持管理について、概ね実践することができました。また、突発的な路面陥没や管閉塞についても迅速に対応し、市民生活への影響を最小限に抑え、安心・安全な市民生活の維持に寄与しました。

部(局)名	下水道部
-------	------

重点課題 2	下水道施設の老朽化対策
--------	-------------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	市民が安心して暮らせ、まちの品格も保てるよう、下水道施設の計画的な改築更新を引き続き進めます。
---------------------	---

活動目標
ストックマネジメント支援システムの実用化に向けて準備を進めます。
長寿命化計画に基づいた下水道施設の改築更新を実施します。積み重ねた日常の巡視・点検情報を整理し、施設基本情報の充実を図ります。

具体的な取組実績
ストックマネジメント支援システムの実用化に向けて、管渠施設に関する経過年数や緊急交通路下などのリスク情報を変更する事で老朽化対策の優先順位が変わる事を確認し、優先路線及びエリアの検討を行いました。
汚水管渠の改築工事を実施しました。また、下水処理場・ポンプ場については長寿命化計画に基づき、改築更新工事を完成させました。また、日々の巡視・点検を行い、刻々と変化する機器の状態把握に努めました。

達成目標
ストックマネジメント支援システムの実用化を目指します。
下水道施設の予防保全や改築更新を行うことにより、下水道施設の機能を維持します。施設基本情報を基に、長期的な改築更新計画の準備を進めていきます。

達成状況	達成度
本市独自の管渠施設に関するリスク情報による老朽化対策の優先順位付けが可能となった事で、ストックマネジメント計画を策定する際の支援システムとして実用化できました。	A 達成
老朽化した施設や設備に対して優先順位をつけて改築更新した結果、機能維持ができました。また、機器の経過年数、劣化状況により10年スパンの更新計画を立案しました。	A 達成

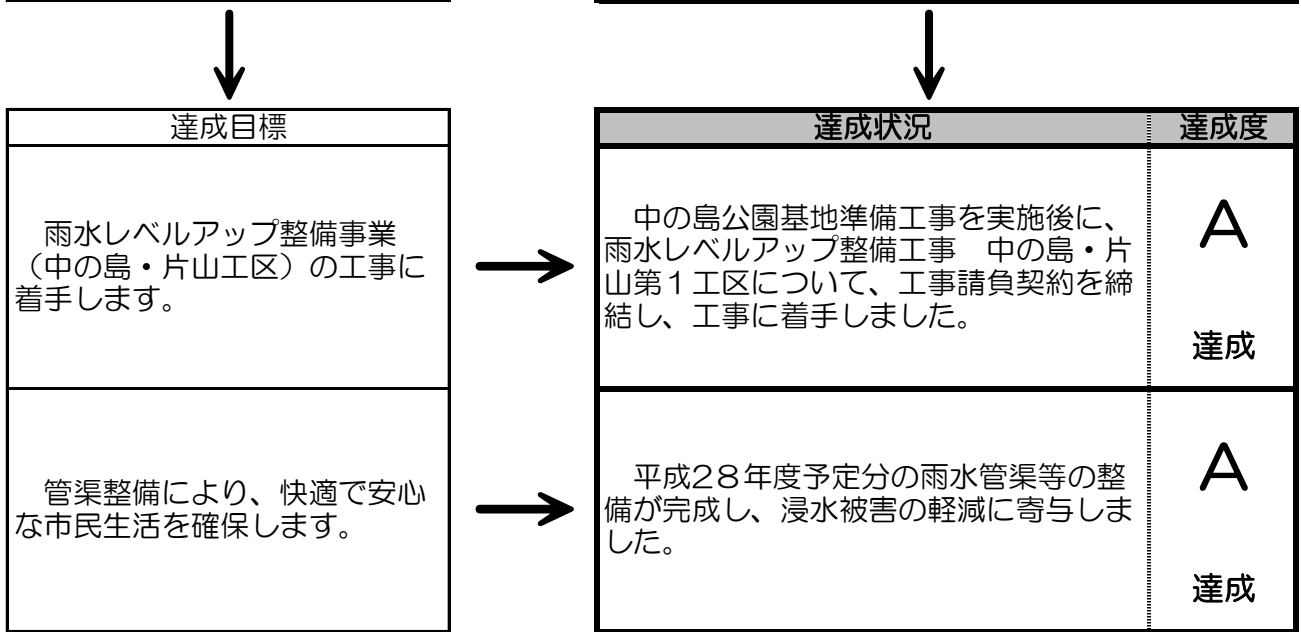
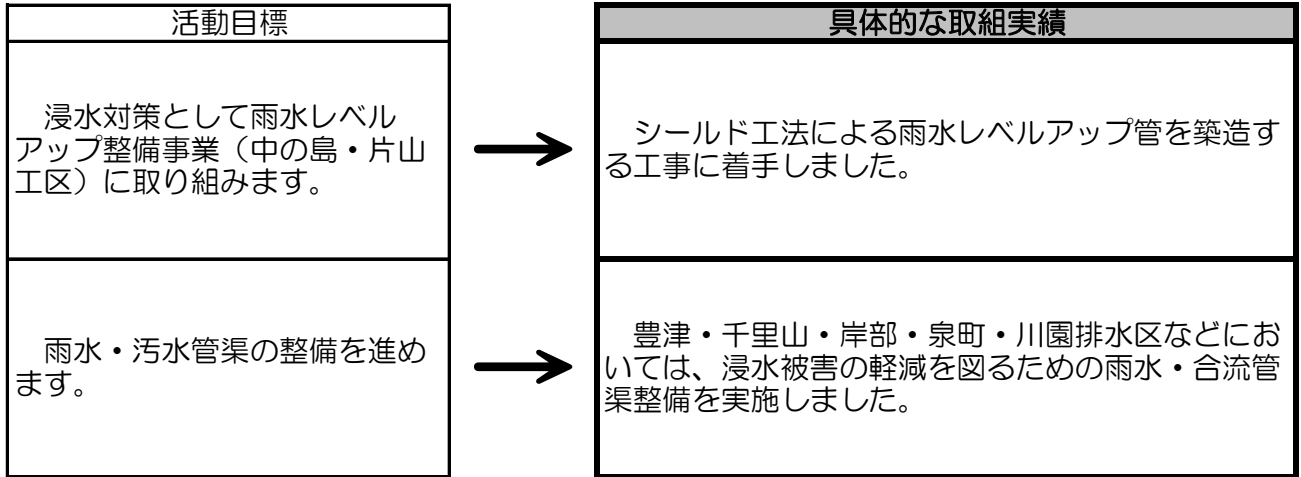
総合評価・総括
<p>計画していた長寿命化計画による改築更新を実施でき、満足できる結果となりました。</p> <p>また、日常点検情報を基に、下水処理場の機能維持や老朽化した機器の把握をすることにより、長寿命化計画を更新しました。今後は、長寿命化計画からストックマネジメント計画に移行するため、リスクマネジメントに取り組みます。</p>

部(局)名	下水道部
-------	------

重点課題 3	下水道管渠等の整備
--------	-----------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	下水道管渠等の整備を進め、未整備地域の解消に取り組みます。また、ゲリラ豪雨に対応する浸水対策を積極的に行い、災害に強く安心して安全なまちづくりを目指します。
---------------------	--



総合評価・総括
ゲリラ豪雨に対応する「雨水レベルアップ整備事業(中の島・片山工区)」につきましては、雨水レベルアップ管の築造工事に着手したことから、今年度の目標は達成しました。その他の雨水管渠等については、浸水被害地域を優先的に整備しており、今後も継続的に行っていきます。汚水管渠については、普及率100%を目指します。

部(局)名	下水道部
-------	------

重点課題 4	効率的・効果的な下水道事業の推進
--------	------------------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	下水道経営の透明化を図り、効率的な経営を目指します。
---------------------	----------------------------

活動目標
経営の更なる効率化、透明化に向け地方公営企業法の一部（財務規定等）適用について準備を進めます。

具体的な取組実績
条例制定及び財務会計システム（予算、契約、執行）の構築及び稼働に向けて関係部署と協議しました。 金融機関と公金の出納、収納の契約に向け協議しました。企業会計化に向けて職員研修を行いました。

達成目標
地方公営企業法の適用について、平成29年（2017年）4月の適用開始に向けた準備を整えます。

達成状況	達成度
条例制定、財務会計システム構築等の地方公営企業法の一部適用に向けた準備を整えました。	A
	達成

総合評価・総括
<p>法適用に必須である企業会計の設置条例と平成29年度当初予算は議会で原案どおり可決されました。また、法適用後の企業会計の事務の進め方について関係部署と合意のもとで、事務処理に必要な財務会計システムも予算編成、契約、予算執行の順で完成し稼働していますので法適用に向けた各目標は達成できたものと考えます。</p> <p>下水道経営のツールとしての企業会計の準備はできましたので、今後は議会や月例の監査等を通じて経理状況を明らかにするとともに、企業マインドをもって予算執行にあたることで経営の透明化と効率化を進め一層の経営の安定化を目指します。</p>

部(局)名	下水道部
-------	------

重点課題 5 防災意識の向上に向けて

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向
(中期的な目標) ゲリラ豪雨による浸水被害に対して緊急かつ効率的に被害の軽減を図るために、これまでのハード整備に加えソフト対策を進め被害の最小化を目指します。

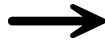
活動目標
大雨が降った時の浸水エリアや浸水深をシミュレーションし、防災意識の向上を目的とした内水ハザードマップ作成の準備を進めます。

具体的な取組実績
シミュレーションに必要な下水道施設等のモデルを構築し、内水浸水のシミュレーションを行いました。



達成目標
浸水エリアや浸水深の想定区域を示した内水浸水想定区域図を作成します。

達成状況	達成度
内水浸水想定区域図が完成し、内水ハザードマップの作成に向けた準備ができました。	A 達成



総合評価・総括

内水浸水想定区域図を作成する事で、浸水エリアや浸水深を把握できました。今後は内水浸水想定区域図を公表します。